

Art would no longer be a tool to call attention to misery.

Art will be energy, will be life, will be how talk to each other, will finally express ourselves.

We are at the vanguard.

We are at the vanguard of understanding.

Body bag business is booming.

We are at the vanguard of understanding

(Itsala, itsala, ikese, ikesemay, ikesemay

Itsala, ipodinay, ikesemay, ikesemay.)

芸術はもはや悲惨に目を向けるための道具にはならない。

芸術はエネルギーとなる、生命となる、語り合う方法となる、ついに自分を表現する。

おれたちは最先端に立つ。

おれたちは理解の最先端に立つ。

空からだ稼業が快調。

おれたちは理解の最先端に立つ。

(イツサラ、イツサラ、イケセ、イケセメイ、イケセメイ

イツサラ、イポディネイ、イケセメイ、イケセメイ。)

コリック・ルツとブロンウィン・ルッカーは1983年以来、前衛的パフォーマンス作品を共同制作してきた。彼らは、実験音楽・演劇・メディア・カンパニーである「メルトダウン・パフォーマンス・アーツ」の創設者、芸術監督である。彼らはその探求的な芸術により、個人で、また集団で、多くの奨励金や賞を獲得している。



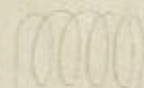
Body bag business.

Body bag business.

(Iku, itsala, ike, niro

Iku, itsala, ike, niro

Istala wishguna itsa aga i)



空からだ稼業。

空からだ稼業。

(イク、イツサラ、イケ、ニロ

イク、イツサラ、イケ、ニロ

イスタラ ウィシュグナ イツサ アガ イ)



芸術はエネルギーとなる、生命となる。

生命と。

生命と。

(イケセメイ)

Art will be energy, will be life.

Life.

Life.

(Ikesemay)

○《FRAGMENTS/TENTACLES》は、実験的作曲家、リック・ルツによるオリジナル・スコアである。ボーカルを担当しているのは、彼の共同制作者であるブロンウィン・ルッカー。グラフィック・スコアを用い、《カップ・オ・フォン》のような実験的音響器やテープ録音のエレクトロニクス・ミュージックを伴っている。

◆この作品は、さまざまな度合いの不確定さと演奏者の自発的な選択に基づいている。